

〔科目名〕				〔単位数〕		〔科目区分〕	
ロシア語入門				4 単位		アカデミック・コモン・ベーシックス	
〔担当者〕			〔オフィス・アワー〕			〔授業の方法〕	
トルストグーゾフ・A TOLSTOGUZOV ALEXANDER			時間： 場所：			講義	
〔科目の概要〕							
本科目は、ロシア語を勉強しようとする学生のための入門の科目である。この科目の総合目的は、初歩的なロシア語能力の習得である。授業中に使うロシア語教科書「テレモーク」初級編の最大の特徴は、新しいタイプの統合型教材のことである。具体的には、学習者の語彙と文法の知識を基にして4つの言語能力（聞く、読む、話す、書く）を獲得するように構成されている。 この教科書で定めたロシア語の学習目標は、 1. ロシア語の「コミュニケーション活動を重視し、日常的な会話のバリエーションを増やす」こと、 2. ロシア語会話を重点内容に位置付け、必要に応じて文法知識の理解を図ることである。 ロシア語の文法は複雑であるが、この教科書は最小限の文法で乗り切っている。ロシア語表現をできあいの形で覚え、いくつものパターンを蓄えて、実用に備えている。教科書の内容と構成として次の4点を設定する。 1. 各課とも「新出単語、聞く、読む、話す、書く」の構成である。 2. 1冊につき30課の構成とする。 3. 使用語彙は、1冊につき300語を目途とする。 4. 練習問題編を別冊で作成し、応用訓練の一助とする。 この教科書では学生自身の積極的な授業参加を前提にしている。たとえば、授業では学生の応答を得た後に、次の指導が展開される場面が随所にあり、授業と家庭学習が練習問題編によって直結していることも、その一例である。 授業の内容を面白くするために沢山の笑い話、小話とジョークを使う。 また、学生が図書館の資料を使って独学できる							
〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか〕							
ロシア語の知識は幅広い範囲の仕事場（会社、国家機関、文化団体）で利用できる。英語と並びロシア語を話せるならキャリアのための可能性はより広くなる。将来の自分の目的に合わせて勉強ができる。 この段階では、できるだけロシア語で会話をし、学生達がロシア語に自然に慣れ、次の段階のロシア語の勉強のために基礎をつくる。この科目から始まるロシア語の知識を習得すると青森に住んでいるロシア人、ロシアから来ているロシア人とのコミュニケーションをとることができる。希望があれば、国内での簡単なボランティア活動をするチャンスも与えることができる。							
〔科目の到達目標〕							
授業で得た知識で日常生活や文化を話題としたロシア語の日常会話ができる。そのため、授業中に黙ってもらうのではなく、恥ずかしがらないで沢山話してもらうようにする。そして、さほど難しくないロシア語の文章は辞書を用いて読めるようになる。 その他、授業中に勉強したロシアという異文化の国についての理解度を高めることを目標とする。 期末試験では、学生が秋学期で覚えた基礎文法と基本単語と会話のパターンをいかに習得したか、新しく習ったことをいかに将来で使うことができるか確かめる。							
〔ディプロマ・ポリシー (DP) との関係〕							
学部				学科			
DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3	
	○	○	○				
〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕							
1. 以前はたまにシラバス通り進むことができなかったことがありますが、これからはシラバスに書かれた内容通							

りに進めたいと思う。	
2. 授業の効果を高めるために重要な所を繰り返し、強調し、練習させる。	
〔教科書〕 ロシア語教科書「テレモーク」初級編、2007年。	
〔指定図書〕 和露辞典 露和辞典	
〔参考書〕 「ロシア語文法ハンドブック」、寺田吉孝、2004年	
〔前提科目〕 特になし	
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) 授業態度、出席を総合的に評価する。	
〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕 学生達には授業に積極的に参加することを期待している。 そして、学生達は教科書の内容だけではなく、自分の関心に合う単語を学ぶことを期待している。	
〔実務経歴〕 該当なし	
授 業 スケ ジ ュ ー ル	
第 1 回	テーマ(何を学ぶか):第1課 内 容:アルファベット 教科書・指定図書:「テレモーク」 p. 3－4
第 2 回	テーマ(何を学ぶか):第2課 内 容:アクセントをつけよう 教科書・指定図書:「テレモーク」 p. 5－6
第 3 回	テーマ(何を学ぶか):第3課 内 容:そことあそこ 教科書・指定図書:「テレモーク」 p. 7－8
第 4 回	テーマ(何を学ぶか):第4課 内 容:彼、彼女、彼(彼女)ら 教科書・指定図書:「テレモーク」 p. 9－10
第 5 回	テーマ(何を学ぶか):第5課 内 容:だれが？なにが？どこで？ 教科書・指定図書:「テレモーク」 p. 11－12
第 6 回	テーマ(何を学ぶか):第6課 内 容:調子はどうですか 教科書・指定図書:「テレモーク」 p. 13－15
第 7 回	テーマ(何を学ぶか):第7課 内 容:あなたのお名前は 教科書・指定図書:「テレモーク」 p. 16－17

第 8 回	テーマ(何を学ぶか):第8課 内 容:イエスとノー 教科書・指定図書:「テレモーク」p。33－35
第 9 回	テーマ(何を学ぶか):第9課 内 容:ちょっと伺いますが... 教科書・指定図書:「テレモーク」 p。20－21
第 10 回	テーマ(何を学ぶか):第10課 内 容:いいですか? だめです! 教科書・指定図書:「テレモーク」 p。22－23
第 11 回	テーマ(何を学ぶか):中間テスト;第11課 内 容:私の持ち物はどこだろう 教科書・指定図書:「テレモーク」 p。27－29
第 12 回	テーマ(何を学ぶか):第12課 内 容:これは私の家族です 教科書・指定図書:「テレモーク」 p。30－32
第 13 回	テーマ(何を学ぶか):第13課 内 容:どうか、～をください 教科書・指定図書:「テレモーク」p。33－35
第 14 回	テーマ(何を学ぶか):第14課 内 容:あなたは何をしていますか 教科書・指定図書:「テレモーク」p。36－38
第 15 回	テーマ(何を学ぶか):第15課 内 容:わが家の団らん 教科書・指定図書:「テレモーク」p。39－41
第 16 回	テーマ(何を学ぶか):第16課 内 容:あなたはどこに住んでいますか 教科書・指定図書:「テレモーク」 p。42－44
第 17 回	テーマ(何を学ぶか):第17課 内 容:あなたはどこで学んでいますか 教科書・指定図書:「テレモーク」p。45－47
第 18 回	テーマ(何を学ぶか):第18課 内 容:ロシア語が話せますか 教科書・指定図書 :「テレモーク」 p。48－50
第 19 回	テーマ(何を学ぶか):第19課 内 容:パパはどこで働いているの 教科書・指定図書 :「テレモーク」 p。51－53
第 20 回	テーマ(何を学ぶか):第20課 内 容:何が好きですか 教科書・指定図書 :「テレモーク」 p。54－56
第 21 回	テーマ(何を学ぶか):中間テスト;第21課 内 容:あなたには電話がありますか 教科書・指定図書 :「テレモーク」 p。60－62教科書・指定図書

第 22 回	テーマ(何を学ぶか):第22課 内 容: どこへ行くとおところですか 教科書・指定図書 :「テレモーク」 p。 63－65
第 23 回	テーマ(何を学ぶか):第23課 内 容: あなたは何が欲しいのですか 教科書・指定図書 :「テレモーク」p。 66－68
第 24 回	テーマ(何を学ぶか):第24課 内 容: あなたのはどんな部屋ですか 教科書・指定図書 :「テレモーク」 p。 69－71
第 25 回	テーマ(何を学ぶか):第25課 内 容: 昨日は何をしましたか 教科書・指定図書: 「テレモーク」 p。 72－74
第 26 回	テーマ(何を学ぶか):第26課 内 容: 明日は何をしますか 教科書・指定図書 :「テレモーク」 p。 75－77
第 27 回	テーマ(何を学ぶか):第27課 内 容: 今日はどんな天気ですか 教科書・指定図書 :「テレモーク」 p。 78－79
第 28 回	テーマ(何を学ぶか):第28課 内 容: これはいくらですか 教科書・指定図書:「テレモーク」p。 80－82
第 29 回	テーマ(何を学ぶか):第29課 内 容: 誕生日おめでとう！ 教科書・指定図書:「テレモーク」p。 83－84
第 30 回	テーマ(何を学ぶか):第30課 内 容: 気をつけて行ってらっしゃい 教科書・指定図書:「テレモーク」p。 85－87
試 験	期末試験